

機械器具 02 医療用照明器
一般医療機器 額帯灯 JMDN コード：11963000
REVEAL FGS トライビーム

【禁忌・禁止】
＜使用方法＞

- ヘッドライトの光を直視しないこと。また、他者の目にヘッドライトの光を直接当てないこと。[目に損傷を与える恐れがあるため]

***【形状・構造及び原理等】**

1. 概要

本品は、手術、診断又は治療時の照明装置として、術者の頭部にライトを固定したヘッドバンドを装着して術野を照明するヘッドライトである。目視で色合いが認識できない一般的な白色光 1 つと、2 つの青色光を照射するライトが付与されており、このうち青色光は、目視で色味の階調を認識させる目的により、波長の異なるライト 2 つを有している。白色光と青色光は、アームスイッチにより切り替えて使用する。ヘッドライトは、ワーキングディスタンスにより、トライビームと、トライビーム Plus の 2 種類をラインナップしている。

また本品は、照明（ヘッドライト）、パワーパック、充電器、吸収フィルタ（エミッションフィルタ）、ヘッドバンド、アームスイッチ、保護メガネ、その他のアクセサリから構成される。このうち、パワーパック及び充電器における一部の構成部品は、本品の構成医療機器である。

吸収フィルタは術野を記録するカメラの対物レンズ（カメラ、対物レンズ：本届出外）に装着することで、不要な散乱光等を分離する。

尚、青色光を照射する際は、本品から 45 cm 以内にいる従事者は全員、付属の保護メガネ等を着用し目を保護することが必須である。

2. 形状、構造

＜構成品＞

・医療機器

①ヘッドセット／トライビーム 品番：4915-3002-0002



②ヘッドセット／トライビーム Plus 品番：4913-3002-0002



エミッションフィルタを装着したカメラ又は専用の双眼ルーペ（カメラ／双眼ルーペ：本届出外）を併用すると、蛍光ガイド下の手術時においては、医師の診断を補助する照明として利用が可能であり、励起スペクトル 400-430nm かつ発光スペクトル 430-700nm の帯域に各々のピークを有する蛍光色素の観察を補助する照明装置である。尚、本品で診断はできない。

励起スペクトル	400-430nm
励起パワー密度	6.5-7.8W/cm ²
発光スペクトル	430-700nm

※本ヘッドライト他、製造販売業者が指定するバッテリー、吸収フィルタ、額帯灯を使用する場合に限る

	トライビーム	トライビーム Plus
照度 又は パワー密度	(ア) 白色光 32,000 ルクス±10% (イ) 青色光 6.5~7.8 mW/cm ² (ウ) 青色光 3660 ルクス	36,000 ルクス±10%
最大ワーキングディスタンス※	43 cm	58cm

※ライトのレンズ先端から対象物までの距離

(ア) 一般的な白色光。あらゆる手技で使用可能である。

(イ) (ウ) 同時に点灯し、同じ領域を照射する。

- (イ) 波長 405nm (蛍光ガイドの際の励起光)、常に最大強度 700mA (公差-5%) で出力
- (ウ) 波長 450nm (蛍光ガイドの際の後方散乱光)、2mA (低設定) / 5mA (高設定) で出力

③パワーパック／トライビーム 品番：4915-0000-0001



連続使用時間	照度強—約 4.5 時間±10%
充電所要時間	約 5 時間（電源容量ゼロから交流電源で充電の場合）

〔電池残量ランプの色〕

赤	オレンジ	緑
---	------	---

0% 100% (電池残量)

緑	充電完了。
赤	電池残量が低下しているため、充電すること。
赤点滅	電池交換または修理が必要なため、問い合わせ先へ連絡すること。

④アームスイッチ／トライビーム

品番：4480-0002-0019



⑤ケーブルアセンブリ／トライビーム

品番：4480-0002-0022

USB A コネクター Micro USB コネクター

ガウクリップ



- ⑥エミッションフィルタ／
ナノカム用
品番：4003-L430-2000
VLT：90% 430nm 以上
- ⑦アダプタキット／ナノカム用
品番：4908-0022-1000



・アクセサリ（雑品／非医療機器）

- ⑧保管ケース
品番：0030-4915-0009
- ⑨テンブルクリップ（大、小）
品番：4901-0000-0007



- ⑩レンズクロス
品番：0010-0000-0005
- ⑪六角ドライバー（3/32" HB×50MM）
品番：0400-4004-0019



・オプション品（雑品／非医療機器）

- ⑫六角ドライバー（0.9×50MM）
品番：0400-4004-0016



<構成医療機器>

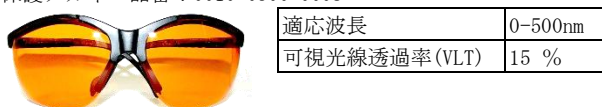
- ⑬HDI充電用ACアダプター、及びACコード
品番：4912-0000-2019



- ⑭HDIホルスター&ベルト固定用クリップ
品番：0030-4912-0001



- ⑮保護メガネ
品番：0010-0500-0008



<セット構成>

- ・トライビームセット
品番 4915-3000-1002
- ・トライビームPlusセット
品番：4913-3000-1002

構成品	数量
ヘッドセット／トライビーム	1
ヘッドセット／トライビームPlus	※購入時に選択
パワーパック／トライビーム	2
アームスイッチ／トライビーム	1
ケーブルアセンブリ／トライビーム	2
エミッションフィルタ／ナノカム用 ※	1
アダプタキット／ナノカム用	1
保管ケース ☆	1
テンブルクリップ（大、小） ☆	1
レンズクロス ☆	1
六角ドライバー（3/32" HB×50MM） ☆ ※青色キャップ	1
HDI充電用ACアダプター、及びACコード	1
HDIホルスター&ベルト固定用クリップ	2
保護メガネ	3

☆：アクセサリ（雑品／非医療機器）※六角ドライバー（0.9×50MM）が付属

3. 電気定格／使用環境

・電気定格

機器の分類	電撃に対する保護の型式：内部電源機器
	電撃に対する保護の程度による装着部の分類：B形装着部
電氣的定格	内部電源：7.4VDC、3.5Ah（18650 リチウムイオン電池） 充電条件：100V－240VAC、50/60 Hz、0.35A 電源出力：8.4VDC、最大1.3A
	過電流保護 ファームウェアによる保護
EMC規格	EMC規格 IEC 60601-1-2 に適合している。

・使用環境

輸送・保管条件：保管ケースを用いて、以下の環境下で輸送・保管すること。	
温度	－40℃～70℃
相対湿度	10%～100%（結露含む）
気圧	500hPa～1060hPa
動作環境条件：以下の使用環境にて使用すること。	
温度	10℃～40℃
相対湿度	30%～75%
気圧	700hPa～1060hPa

4. 電磁波情報

本品は、IEC 60601-1-2 に準拠して設計されている。無線周波エネルギーを発生、使用、放射することがあり、指示に従わずに設置、使用すると、周辺の他の機器に有害な干渉を引き起こすことがある。但し、特定の設置場所で干渉が発生しないことを保証するものではない。他の機器への有害な干渉は、この機器の電源を ON/OFF することで判断が可能である。次のうち1つ以上を実施して、干渉を修正すること。

- ・受信装置の向きを変えるか、場所を変える
- ・装置間の距離を離す

ガイダンスと製造元の宣言-エミッション		
本品は以下に指定する電磁環境での使用を意図している。本品の顧客 / 使用者は、このような環境で使用されることを保証する必要がある。		
エミッション	適合性	電磁環境・ガイダンス
RF エミッション CISPR11	グループ1 クラスB	本品は、内部機能のためのみに RF エネルギーを使用する。したがって、RF 放射は大変少なく、近くの電子機器に干渉を与える可能性はない。
電源高調波電流の制限 IEC61000-3-2	クラスB	本品は、全ての施設および家庭用の建物に供給される公衆低電圧電源ネットワークに直接接続する施設での使用に適している。
電圧変動/フリッカー IEC 61000-3-3	準拠	

ガイダンスと製造元の宣言-イミュニティ			
本品は、以下に指定された電磁環境での使用を意図している。本品の顧客 / 使用者は、このような環境下で使用されることを確認すること。			
イミュニティテスト	IEC 60601 テストレベル	適合性レベル	電磁環境・ガイダンス
静電気放電イミュニティ試験 IEC61000-4-2	±8kV 接触 ±2kV, ±4kV, ±8kV, ±15kV 大気中	±8kV 接触 ±15kV 大気中	床は木材、コンクリート、またはセラミックタイルである必要がある。床が合成材料で覆われている場合相対湿度は 30% 以上である必要がある。
ファスト・トランジェント／パルス試験 IEC61000-4-4	±2kV 100kHz 繰り返し周波数	±2kV 100kHz 繰り返し周波数	電源の品質は標準的な商用または病院環境と同じである必要がある。
サージ試験 IEC61000-4-5	差動モード±0.5kV, ±1kV 同相モード±0.5kV, ±1kV, ±2kV	差動モード±1kV 同相モード±2kV 顧客による修正	電源の品質は標準的な商用または病院環境と同じである必要がある。
電圧ディップ／瞬時停電 IEC 61000-4-11	0%UT で 0.5 サイクル 0°, 45°, 90°, 135°, 180°, 225°, 270°, 315° 0%UT で 1 サイクル, 70%UT で 25/30 サイクル 単相：0°	0%UT で 0.5 サイクル 0°, 45°, 90°, 135°, 180°, 225°, 270°, 315° 0%UT で 1 サイクル, 70%UT で 25/30 サイクル 単相：0°	電源の品質は標準的な商用または病院環境と同じである必要がある。主電源が遮断されている間に操作を継続する場合、無停電電源装置又はバッテリーから電力を供給することを推奨する。
電源周波数 50Hz/60Hz 電源周波数磁界イミュニティ試験 IEC61000-4-8	30A/m	30A/m	電源の品質は標準的な商用または病院環境と同じである必要がある。

ガイドランスと製造元の宣言-エミッション			
本品は、以下に指定された電磁環境での使用を意図している。本品の顧客 / 使用者は、このような環境下で使用されることを確認すること。			
イミュニティテスト	IEC 60601 テストレベル	適合性レベル	電磁環境・ガイドランス
伝導性イミュニティ試験 IEC61000-4-6	3V 0.15MHz~80MHz 6VのISMバンド 0.15MHz~80MHz	3V 0.15MHz~80MHz 6VのISMバンド 0.15MHz~80MHz	トランスミッターを搭載した機器の周辺では、干渉が発生する可能性がある。
放射電磁界イミュニティ試験 IEC61000-4-3	AM変調 (1kHz 80%) 3V/m 80%MHz~2.7GHz AM変調 (1kHz 80%)	AM変調 (1kHz 80%) 3V/m 80%MHz~2.7GHz AM変調 (1kHz 80%)	

ポータブルおよびモバイル RF 通信機器との間の推奨分離距離						
本品は、放射妨害が制御された電磁環境での使用を意図している。本品の顧客 / 使用者は、通信機器の最大出力電力に応じ、以下の推奨に従ってポータブルおよびモバイル RF 通信機器と本品との間の最小距離を維持することで、電磁干渉を防止することができる。						
試験周波数 (MHz)	バンド ^{a)} (MHz)	機器 ^{a)}	変調 ^{b)}	最大出力 (W)	距離 (m)	イミュニティ試験値 (V/m)
385	380 - 390	TETRA 400	Pulse modulation ^{b)} 18Hz	1.8	0.3	27
450	430 - 470	GMRS460, FRS460	FM ^{c)} ±5kHz deviation 1kHz sine	2	0.3	28
710 745 780	704 - 787	LTE BAND 13, 17	Pulse modulation ^{b)} 217Hz	0.2	0.3	9
810 870 930	800 - 960	GSM 800 - 900, TETRA 800, iDEN 820, CDMA 850, LTE Band 5	Pulse modulation ^{b)} 18Hz	2	0.3	28
1720 1845 1970	1700 - 1990	GSM 1800; CDMA 1900; GSM 1900; DECT; LTE BAND 1, 3, 4, 25; UMTS	Pulse modulation ^{b)} 217Hz	2	0.3	28
5240 5500 5785	5100 - 5800	WLAN 802.11 a/n	Pulse modulation ^{b)} 217Hz	2	0.3	9
注：イミュニティ試験値を達成するために必要な場合は、送信アンテナと本品との間の距離を 1m に縮めることができる。						
a) 一部のサービスについては、上りリンク周波数のみが含まれる。						
b) キャリアは、デューティサイクル 50%の方形波信号を用いて変調すること。						
c) FM 変調の代替として、18Hz の 50%Pulse modulation を使用することができる。						

近接放射イミュニティ試験の仕様 (IEC 61000-4-39)		
試験周波数	変調	イミュニティ試験値 (A/m)
30kHz ^{a)}	CW	8
134.2kHz ^{b)}	Pulse modulation ^{d)} 2.1kHz	65 ^{c)}
13.56MHz ^{c)}	Pulse modulation ^{d)} 50kHz	7.5 ^{e)}
a) この試験は、IH 調理器やオープンへの暴露をシミュレートする。		
b) この試験は、RFID リーダーへの暴露を近似的に再現する。EAS(電子商品監視)システム、スポンジ探知システム、位置探知用機器(例:カテーテル検査室)、周波数帯域が 80kHz から 90kHz の電気自動車用ワイヤレス電力伝送充電システム。		
c) この試験は、RFID リーダーへの暴露をシミュレートする。		
d) 搬送波は、50%デューティサイクルの矩形波信号で変調される。		
e) 変調前の R.m.s.		

5. 原理

本品は照明（ヘッドライト）に付属する充電用 AC アダプター及び AC コードによる交流電流を用いてリチウムイオン電池内蔵の電源パックを充電し、電源パックによる直流電流を照明の LED ライトへ供給することで点灯させる照明装置である。

【使用目的又は効果】

本品は、手術、診断又は治療時の照明装置として、術者の頭部にライトを固定したヘッドバンドを装着して術野を照明するヘッドライトである。3つの照明が付与されており、それらを切り替えることで青色光及び白色光の照射を行う。
尚、本品は術者の利便性のため、必要な医療機器を予め組み合わせたものを構成品に含む。構成医療機器の使用目的又は効果は、該当する製造販売届書に記載のとおりである。

*【使用方法等】

1. 事前準備

- ①使用前に、必ず付属の HD I 充電用 AC アダプター、及び AC コードを用いて、パワーバック／トライビームを充電する。初回使用時には、4 時間以上充電を実施すること。
※充電の進行状況は電池残量ランプの光の色で確認することができる。充電が進むにつれて、電池残量ランプの光の色が赤→オレンジ→緑の順に変わる。

＜充電中＞

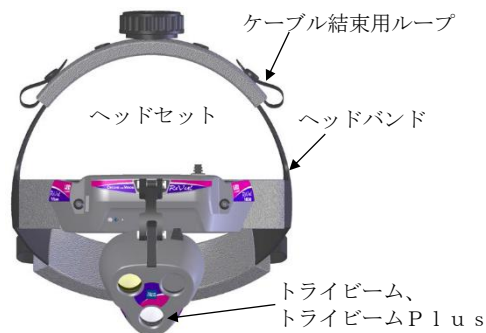


- ②充電が完了したパワーバック／トライビームを、HD I ホルスター＆ベルト固定用クリップを用いて使用者の腰部等へ取り付け。

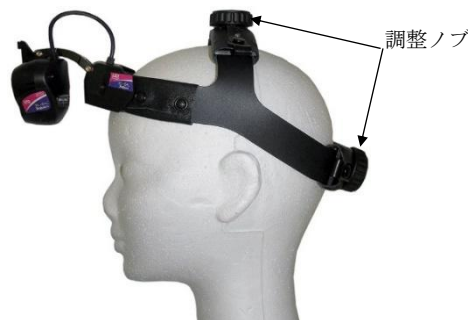


2. 本品の装着

- ①ケーブルアセンブリ／トライビームの Micro USB コネクターをヘッドセットの USB 電源ポート（Micro USB 端子）に差し込む。ケーブル類は必要に応じてテンブルクリップ（大小）を用いて固定する。ケーブル結束用ループを利用し、ケーブルアセンブリをヘッドバンドに固定する。

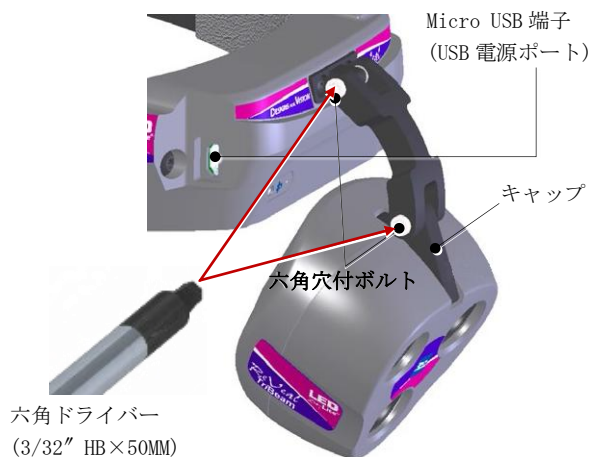


- ②頭頂及び後頭方向にある二箇所調整ノブによりヘッドバンドの長さを調節し、ヘッドセットを頭部に装着する。尚、双眼ルーベ併用の場合は、弊社指定の双眼ルーベ（本届出外／組み合わせて使用可能な医療機器の項参照）を先に装着してからヘッドセットを装着する。



3. ヘッドライトの角度調整

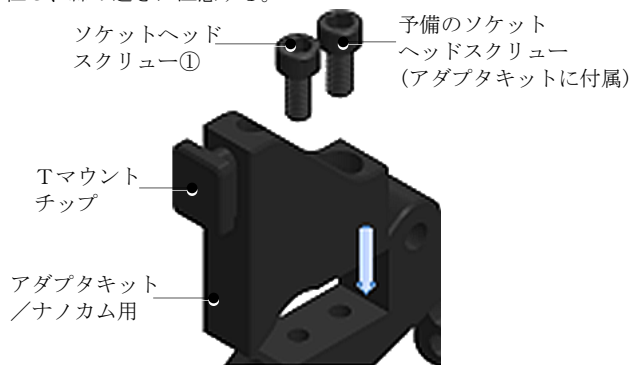
- ①ライトの角度を適切な位置に合わせ、2 箇所の六角穴付ボルトを六角ドライバー（3/32" HBx50MM）で締めて固定する。
- ②使用中はヘッドライトが熱くなるため、絶対に素手で触れないこと。



4. カメラの併用

術野を記録するカメラ（本届出外／組み合わせて使用可能な医療機器の項参照）を併用する場合は、本項の手順によりカメラをヘッドライト（トライビーム、トライビーム P1us）へ取り付けます。

- ①アダプタキット／ナノカム用に付属の六角レンチを使用し、ヘッドライトと多関節アームとの間に取り付けられたキャップを取り外す。ここで取り外したソケットヘッドスクリューは手順③で使用する。
- ②アダプタキット／ナノカム用を用意する。スクリュー取り付け穴の位置に合わせて、アダプタをトライビーム又はトライビーム P1us 上に配置する。
- ③アダプタキットに付属する予備のソケットヘッドスクリューと、手順①で取り外したスクリューを使用し、アダプタをヘッドライト上へ固定するために付属の六角レンチを使ってネジを締める。但し、締め過ぎに注意する。



- ④蛍光ガイドを行う際は、エミッションフィルタ／ナノカム用をカメラレンズ前面の上にスライドさせ、本フィルタに付属する六角ドライバー（0.9×50mm）を使用してセットネジを締め付け、レンズにフィルタを取り付ける。
- ⑤カメラをアダプタの Tマウントチップにスライドさせて取り付ける。



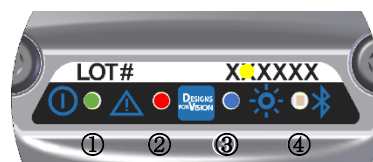
- ⑥カメラの電子添文に従い、カメラのセットアップを行う。

5. ヘッドライトの使用

- ①本品から 45 cm 以内にいる従事者は全員、弊社指定の双眼ルーベ、眼鏡（いずれも本届出外）又は本品に付属する保護メガネを着用する。
- ②トライビーム又はトライビーム P1us のライトの設定の切り替えは、付属のアームスイッチ／トライビームにより行うことを推奨する。パワーバック／トライビームの電源がオフになっていることを確認してから、ケーブルアセンブリ／トライビームの USB A コネクターをパワーバック／トライビームの出力ソケット（USB 端子）へ差し込む。
- ③ケーブルをヘッドセットのケーブル結束用ルーブに通し、Micro USB コネクターをヘッドセットの Micro USB 端子へ差し込む。
- ④パワーバックの電源ボタンを押してトライビーム又はトライビーム P1us の電源を入れる。最初にヘッドライトをオンにすると、白色光が点灯、アームスイッチが待機状態となる。
- ⑤照明のライトモードは、アームスイッチの操作により以下の様に変化する。
 - ・アームスイッチの 1 回目を押すと、白色光が消え、励起光及び後方散乱光（低設定）が点灯する。
 - ・アームスイッチの 2 回目を押すと、励起光は維持、後方散乱光が高設定に切り替わる。
 - ・アームスイッチの 3 回目を押すと、全照明が消灯する。
 - ・もう一度アームスイッチを押すと、白色光が再び点灯し、一連のサイクルが繰り返される。



- 尚、本品全体の電源をオフにするには、アームスイッチではなく、ヘッドセットやパワーバックから光が消えるまでパワーバックの電源ボタンを長押しする必要がある（2 秒以上）。
- ⑥照明のライトモードは、アームスイッチの代わりにパワーバック／トライビームの電源ボタンによっても切り替えが可能である。
 - ・電源ボタンの 2 回目を押すと、白色光が消え、励起光及び後方散乱光（低設定）が点灯する。
 - ・電源ボタンの 3 回目を押すと、励起光は維持、後方散乱光が高設定に切り替わる。
 - ・電源ボタンの 4 回目を推すと、全照明が消灯する。
 - ⑦ヘッドライトの背面には 4 つのインジケータがあり、下表に示す作動状況を表示する。



①電源	緑色に点灯：電源 ON 緑色にゆっくり点滅：バッテリー残量が少ない
②注意	赤色に点灯：エラーが発生しており問合せを要する
③青色光	青色に点灯：後方散乱光の照射が弱い（低設定） 青色にゆっくり点滅：後方散乱光の照射が強い（高設定）
④待機	黄色に点滅：アームスイッチ又は電源ボタンによる操作信号をまさに今、受信している

6. 組み合わせて使用可能な医療機器

本品は、以下の双眼ルーベと組み合わせが可能である。

販売名	製造販売届出番号
REVEAL ルーベ	13B1X00167000333

又、本品は以下の額帯灯の構成品であるカメラと組み合わせが可能である。

販売名	製造販売届出番号
ナノカム 4 K & G O	13B1X00167000327

更に、本品を使用の際には、従事者用の保護メガネとして以下の眼鏡が使用可能である。

販売名	製造販売届出番号
REVEAL グラス	13B1X00167000334

〔使用方法等に関連する使用上の注意〕

- ①本品の装着者及び 45 cm 以内にいる従事者は、青色光（ブルーライト）から目を保護する必要がある。ヘッドライト使用時には、必ず弊社指定の双眼ルーペ、眼鏡（いずれも本届出外）又は本品に付属する保護メガネを着用すること。〔疲れ目の症状を引き起こす／目の網膜へダメージを与え黄斑変性（視力低下）の原因となる可能性が否定できない〕

【使用上の注意】

重要な基本的注意

1. 本品は可燃性の麻醉ガスが存在する環境や、高酸素濃度の環境下では使用しないこと。〔爆発する恐れがあるため〕
2. 本品の使用直後は、ヘッドライトが高温になっている可能性があるため、触れないこと。〔熱傷の恐れがあるため〕
3. 本品は防水ではない。ヘッドセットやパワーバックの開口部に液体を侵入させないこと。また、部品を液体に浸さないこと。〔感電及び故障の恐れがあるため〕
4. 六角穴付ボルトやソケットヘッドスクリューの術野への脱落に注意すること。〔体内遺残の恐れがあるため〕
5. パワーバック／トライビームの改造や分解はしないこと。〔感電及び故障の恐れがあるため〕
6. ケーブルアセンブリ／トライビームは付属のクリップやヘッドバンドのケーブル結束用ループにより本体に固定すること。〔ヘッドライトの落下防止のため〕
7. 液体や湿気の多い環境からパワーバック／トライビームを保護すること。〔故障防止のため／作動不良、機能不全の原因となるため〕
8. パワーバック／トライビームを充電する際は、必ず付属の充電用 A C アダプター及び A C コードを用いること。〔故障防止のため〕
9. パワーバック／トライビームを長期間にわたり充電せずに放置すると、過放電による劣化の原因となるため、注意すること。
10. パワーバック／トライビームを充電したまま放置すると、過充電により耐用期間が短くなるおそれがあるため、注意すること。
11. パワーバック／トライビームには適切にリサイクル又は処分されなければならない物質が含まれているため、一般廃棄物として処分することは禁じられている。電源バックを処分又はリサイクルする場合は、地域の規制に従って行うこと。
12. ケーブルやアクセサリも含め、他社製の類似品と組み合わせ使用しないこと。〔作動不良、故障の原因となるため〕
13. 本品は室内専用の機器である。屋外では使用しないこと。〔想定外の使用法であり、それに起因する不具合を想定していない〕
14. 本品と他の機器とを隣接／積み重ねて使用する際は、本品と他の機器とが正常に作動していることを必ず確認すること。〔使用者が誤った操作をしてしまう可能性が否定できないため〕
15. ポータブルの無線通信機器（アンテナケーブルや外部アンテナなどの周辺機器を含む）は、ケーブルやアクセサリを含めた本品のいかなる部分にも 30cm (12 インチ) 以上近づけないこと。〔本品の性能が低下する可能性があるため〕
16. 本品を高周波手術中に使用する際は、テンプレクリップでケーブルアセンブリを本体にしっかり固定すること。干渉が発生する場合、本品と高周波機器との距離を離すこと。〔電磁波の影響により本品の光出力が低下する可能性があるため〕

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

保管ケースを用いて、以下の環境下で保管すること。

温度	－40℃～70℃
相対湿度	10%～100%（結露含む）
気圧	500hPa～1060hPa

2. 耐用期間

パワーバック／トライビームにおけるリチウムイオン電池の使用限度は、約 1000 回の充電又は納品から約 2 年。〔自己認証（当社データ）による〕

【保守・点検に係る事項】

1. 使用前・使用後の点検

外観、機構等、異常がないことを確認する。

2. 故障時のお願い

- ①異常のあるもの及びその疑いのあるものは使用を中止し、本文書に記載の問い合わせ先に連絡するか、新しい物と取り替えること。また、返送の際はセト一式を揃えて返送すること。
- ②パワーバック／トライビームの電池残量ランプが赤く点滅する場合、電池交換又は修理が必要なため、使用を中止し、本文書に記載の問い合わせ先に連絡すること。

3. 洗浄方法

- ①プラスチック部表面及びケーブルは、プラスチックに使用出来る洗浄液で清拭すること。又、洗浄液を直接スプレーしないこと。
- ②アルコール、フェノール、アンモニア、ヨウ素錯体溶液等は変質、変形の原因となるため使用しないこと。
- ③ヘッドライトのレンズは、表面を傷つけないようガラスクリーナーを使用すること。またクリーナー等を直接吹き付けないこと。
- ④防水ではないため、開口部に液体を侵入させず、部品を液体に浸さないこと。スプレーは使用せず、清拭すること。

4. 滅菌

滅菌しないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

<製造販売業者>

欧和通商株式会社：TEL 03（5803）7172

<製造業者>

日本語名：デザイン・フォー・ビジョン社（アメリカ合衆国）

英 名：DESIGNS FOR VISION, INC. (U.S.A)

<問い合わせ先>

欧和通商株式会社 札幌営業所：TEL 011（708）7725

東京営業所：TEL 03（3813）8201

大阪営業所：TEL 06（6304）9305

福岡営業所：TEL 092（526）3618

住所等につきましては下記ホームページにてご確認願います。

ホームページアドレス <http://www.ohwa-tsusho.com>